

事務所：成田市取番560-116
電話：0476-32-0246
FAX：0476-32-0506

発行：神崎利一後援会
後援会 会長：飯高 修

ホームページ
神崎利一：
http://www.tbeu.or.jp/kanzaki/
E-mail：kanzaki@tbeu.or.jp

会報 架け橋

会報 第3号 平成18年1月5日発行

(人と人、市民と市政を結ぶ架け橋に!)



ご挨拶

新年明けましておめでとございませう。

昨年成田市の人口も十一月末で一〇〇、〇〇一人、各自治体で人口が減るなかで我成田市は空港をかかえながら下総町と大栄町との合併を三月二十七日に控え新しく市章も選定され最終的に二月の合併協議会で決定されます。いよいよ合併です。

二年が過ぎ各委員会の改選があり、常任委員会は経済環境常任委員会(副委員長に就任)と空港対策特別委員会(二度目)に属しました。

「政治を行う者は人であり、その政治を受ける者も同じ人である」多くの人々の中から選ばれて人々の平和と幸福を与える為に責任を持つ人は一般の人々よりも心が正しくなければならぬ。だから天子より庶民に至るまで一筋に心正しく身を修めることを欠かしてはならないと「大学は教えています」

今年も一期一会の人生の縁を大事にされる多くの方々を耳を

傾け市政の場で頑張ります。

平成十八年は「丙戌」(いぬ)年



干の「丙」は「乙」より進んで陽気の発展した象で丙は炳と同じで、「あきらか・つよい」を示している。文字の成り立ちは一・口・人が示すように「は思い切つて伸びる陽気を表し、口はかこいを示す、それに入るという字がついて陽気がかこいの中に入る、つまり物は盛んになりつばなしということはない。陽気がすでに隠れ始めていることを示している。

支の「戌」いぬは茂と同意義語で枝葉末節が茂つて日当たりが悪くなり、風が通らなくなることで末梢の煩瑣とか、過剰を表す文字である、樹には五衰という言葉があるが、ふとこころが蒸れる、虫がついて梢止りを起こし根上りし梢が枯れとなることでこれを防ぐには戌削という不要な枝葉を切り払う必要がある。すなわち剪定を行つて翌年の成長に必要な枝葉を残すようにしなければならぬ。

したがって「丙戌」とは従来勢が大いに伸びて盛んになるが思い切つて剪定しなければ木が傷んで来る。

(参考) 安岡正篤教学研究所資料より)

新成田市誕生 3月27日(月)市町村合併

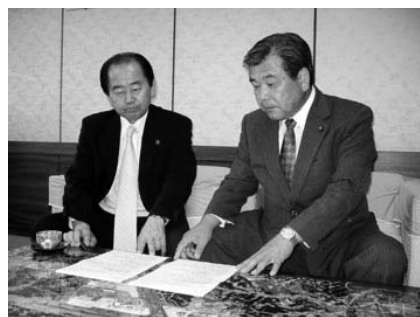
成田市・下総町・大栄町の合併協議会も第16回目が10月31日午後2時から開催され最終局面を迎えようとしています。

10月31日の合併協議会では「希望にあふれた新市の未来」絵画コンテストの表彰も行なわれ、新市市章の選定についての応募作品が1249点あり市章候補5作品を決定したと報告があり、今後は1市2町の住民を対象にアンケートを実施し作品2点に絞り、次回の合併協議会(2月開催予定)で委員の投票により選定されます。

合併時までに調整する事業、成田市・下総町・大栄町合併協議会の廃止について等、提案承認され平成18年3月26日をもって廃止、いよいよ新成田市の誕生です。



市章候補



小林市長へ要望内容を詳しく説明しているところです。(市長応接室)

平成十七年度当初 予算及び事業への要望書

以下の事項を要望しました。
平成17年9月20日

コミュニティバス
停にベンチの設置
シルバー人材センター
ター研修施設の充実
ゴミ集積車に情報提供の依頼(道路破損・不審者・不法投棄など)
都市計画の見直し(市街化調整区域)
遠山小学校校区に住居を!!

議会報告

平成17年6月成田市議会定例会

一般質問

議席番号5番、神崎利一でございます。

- 1. 私は、本定例会において
- 2. 観光と地域の振興について、
- 3. 小中学校教育における地域格差の解消について、

成田赤十字病院のサービス向上についての3項目を質問させていただきます。私たちが議員は、道路や排水の整備、教育、福祉など様々

な問題について、毎日のように市民の皆様から質問や要望を受けます。そして私たち議員は、議会の一般質問を通し、あるいは日々の議員活動の中で市民の皆さんの代弁者として、その願いを執行機関である市長にぶつけます。そこで、ご答弁される市長は、質問者である議員個人ではなく、市民に向かって答えていることとなります。



なにとぞ、誠意あるご答弁をお願いいたします。

- 1. そこでこれら施設の活用について質問いたします。

天気の良い休日には坂田ヶ池公園には大変な数の来園者があり、にぎわいを見せておりますし、房総のむらと風土記の丘などにも多くの来場者が訪れています。

集まった人たちにさらに喜んでいただき、また地元の人たちのためにもながしの恩恵があれば、さらにこの公園の存在意義が増すと思われれます。市では坂田ヶ池周辺について、観光面からと地元のさらなる振興のために、どのように考えているのかおたずねします。

例えば、県内いや全国的に道の駅などでは地場産の新鮮で安い野菜の直売や地域の特産をだした郷土料理が好評のようですが、坂田ヶ池公園にこのような直売所や食事処を地元の方々やJAあるいは県立成田西陵高校の協力を得て設置することはできませんか。キャンプ場利用者が必要とするものなども、取りそろえたらどうでしょうか。(ただし、栄町が房総のむら脇で運営している施設「ドラムの里」と競合しますが。)

休日などは駐車場が足りません。交通事故や環境問題も含

め、休日に限り成田駅などから(無料)バスを走らせることはいかがですか

成田市観光館は、もっと集客できる魅力を加えないといけないと思います。

例えば、観光館や登録有形文化財指定を受けた大野屋旅館を成田山とも縁の深い歌舞伎や能などの稽古場として貸し出し、多くの方々に見に来ていただくというのはどうでしょうか。

市川團十郎さんや海老蔵さんが参道を歩いたときの人の熱気は大変なものでした。なかなか歌舞伎座まで観劇に行くのは大変ですが、稽古風景を生で見られるとしたら、市内外の多くの人に足を運んでいただけるのではないのでしょうか。

先ほどの質問で、坂田ヶ池公園と駅を結ぶバスの運行について触れましたが、これは坂田ヶ池公園に来た人達を門前町成田の参道に引き寄せる効果もあると思われれます。

次に、二里塚公園の活用です。この公園は、御料牧場として使われていた、いわれのある由緒正しい公園であります。

近頃は土手が崩れたりして公園としての魅力も消え、訪れる人も無く、朽ち果てようとしています。

これも非常に寂しい話であります。

そこで、この公園の駐車場を大型バス対応に整備しさらに何か付加価値をつけた公園とすること、立ち寄りしたい場所として確立できればと思っておりますが、市として何かアイデアはありませんか。

- 2. 教育について

少子化は深刻な問題です。急激に人口の増えたところは、急激な児童生徒増を招き、一時的に教室不足、教師不足が生じますが、これらの子供たちは、また卒業していくのも同じ頃になります。今度は急激な児童生徒減となります。

またニュータウン地区でも全体の人口は減らなくても児童生徒は減っていく、あるいは新たな住宅地では教室が足りないなど、地域間、学校間で、児童数や教育指導方法に格差、ばらつきが出てくるのではないかと心配しています。

合併後にさらに顕著に表れます。

そこで考えられるのは、小中学校の統廃合ですが、これについては各学校の歴史や伝統を無視することはできず、地元の理解を得るのも大変かと思えますが、まず教育委員会としては、児童生徒数の減ってきている小中学校の統廃合についてどのように考えているかおたずねします。

- 3. 成田赤十字病院へのサービス向上について

(職員の派遣)千葉県内唯一の赤十字病院であり北総地区の中核的病院として多くの皆さんの健康管理はもとよりたくさん大切な命を救ってきました。病院関係者のこれまでのご努力に対しては、最大限の敬意と感謝の気持ちを禁じ得ません。

しかし、ベットは常にいっぱいであり、外来も大変混み、待ち時間が長くなっています。これはこの病院が市民の皆さんにいかに信頼されているかの一つの証であると思っておりますが、それにしては評判が悪い。待ち時間の長さや駐車場の不便さ、また、医師や事務員までが患者に対する対応が悪いなどの話をよく耳にします。

成田市としては病院建設に当たり35億円もの貴重な税金を支出し、また近隣の市町村からも多額の補助金が出ています。多額の税金を使って建設された病院の評判が悪いというのは、市には関係ないと思われることができません。

患者がその体と命を安心して預けることができるのは、決して設備の充実や建物が立派などということだけではないでしょう。もっと精神的なもの、つまりは医師や事務員への信頼だと

思います。お金だけ出せば後はお任せというのでは、納税者である市民に対してもはなはだ失礼、また無責任だと思えますので、医療技術の向上はもとより、利用者満足度を上げ、喜んで通院するとは言いませんが、少なくとも患者に不快感を与えないような対応をとってもらうためには、成田赤十字病院に対し成田市としてどのような指導ができるのかお聞かせください。

そこでいかがでしょうか、優秀な市役所職員を病院に派遣し、病院内部から意識改革に取り組みというのではありませんか。

第1次質問の市長答弁

坂田ヶ池公園等について

まず、観光の面からは、坂田ヶ池総合公園を「成田市観光ガイド」等のパンフレットで紹介しており、また、隣接する千葉県立「房総のむら」につきましてもパンフレットでの紹介のほか、「成田国際観光モデル地区」の観光モデルコースの中に盛り込むなど、集客のための努力をされていると聞いています。

公園整備にあたり用地等多大なる協力をいただきました地元へ公園管理の一部をお願いしているところでございます。

振興策についてでございますが地元農民の方、あるいはグループの人たちが、公園の周辺で

来園者を対象に野菜等の販売を行っている状況にあり、市といたしまして、既存施設の活用の中で公園利用者に利便を供与すると共に地元利益をもたらしすような施設運営に努めてまいりたいと存じます。先ずは地元の方々と話し合いを行うことが肝要かと存じますので今後、考えておりますのでご理解をお願いします。

また、休日における成田駅から無料バスの運行につきましては、今後の研究課題とさせていただきます。検討しておりますのでご理解を賜りたいと存じます。

昭和63年4月にオープンしました成田観光館は、成田を中心とした観光の案内業務を行うとともに、成田を訪れる観光客に対し、観光イベントや伝統行事を紹介するなどの各種観光情報の提供を行っております。また、外国人観光客に対しましては、生け花、茶道、書道、琴、折り紙などの日本の伝統文化を体験していただく「日本の香りをあなたに」を毎月1回開催するほか、茶道や着物の着付けを体験していただく「ティーセレモニー」を毎週1回開催するなど、より多くの国内外の観光客を誘致すべく努力をして参りました。しかしながら、成田観光館は、館内の展示施設の見直し

や観光映像情報等の更新が急務となっております。このため、市と関係機関などから成る「成田観光館管理運営検討委員会」を開催し、成田観光館を十分に活用するには、どのような機能をもたせることが有効かについて検討しているところでございます。

つきましては、議員ご指摘の日本の古きよき伝統・文化に触れる機会としての活用や市民活動の場としての活用などを含め、参道の活用化の一役となる効率的な運営について、検討して参りますのでご理解を賜りたいと存じます。

次に、三里塚記念公園を観光・教育施設に耐えうる施設として整備の考え方が無いかとのご質問ですが、地元区より過去2回の要望を頂き、この要望に沿って改修基本計画を策定し、平成15年度にトイレの立て替えを実施したところでございます。本公園は、貴重な市の観光資源であることは市としても、認識しておりますので、今後につきましても、ご質問の内容を踏まえ順次整備を進めていきたいと考えておりますのでご理解を賜りたいと存じます。

教育問題について

小中学校の統廃合につきましては、それぞれの学校がその地

域のコミュニティにとって重要な役割を果たしており、特に周辺地域の小学校においては進学距離や安全確保が問題となるため、ただちに保護者の皆様のご理解、地域の皆様のご理解を得ることは困難であることから、通学区域の弾力化や様々な可能性について、学区審議会などに諮りながら検討してまいりますのでよろしくお願いいたします。

成田赤十字病院のサービス向上のご質問にお答えします。

苦情につきましては、成田赤十字病院に事実関係及び改善策等につきまして照会するとともに、定期的に開催しております「成田赤十字病院運営協議会」の議題とし、関係者の認識を深めるとともに改善策について議論しているところでございます。しかしながら、35億円の助成により、市民病院的病院としての位置付けしているなか、ご指摘のように、現在も苦情が見受けられることは、遺憾に感じているところでございます。市民が成田赤十字病院を信頼し安心して医療を受けることができると、満足を実感できるような病院へと自ら変化することが重要であるものと考えておりますので、「成田赤十字病院運営協議会」での協議を重ねるとともに、全職員の意識改革が図れ

るよう、職員の接遇研修制度のあり方や、信頼向上策について、成田赤十字病院に要望してまいりたいと考えております。また、職員派遣につきましては、信頼される病院づくりに自ら取り組む姿勢が重要と考えておりますので、現状では必要に応じた協議を重ねつつ、成田赤十字病院が、どのように改善していくのを見守っていききたいと考えておりますので、ご理解を賜りたいと存じます。

(12月議会で要望しているとの答弁)

再質問

統廃合が難しいということであれば、一つの案として、通学区を見直して、各学校に特色を持たせたうえで、児童生徒と保護者の希望を優先したうえで学校を決めるというのはいかがでしょうか。この学校は特に音楽に力を入れている。こちらは小学校から英語や中国語など語学に力を入れている。またある学校はスポーツで全国大会レベルを維持している。茶道や華道など日本文化に力を入れている。などと各学校が個性を出し、子供の適正にあった学校を選択できるようにすれば、地域に子供が減っても、よそから来てくれるのではないのでしょうか。また、そうすれば私立に優秀な子供が流

出することも防げるのではないでしょうが。

以前から私立の小中学校は授業料が高く、また小さな子供に遠方通学の困難さや受験勉強を強いるのにもか



かわらず、大変な人気があります。これは私立学校は独自の教育方針や特色ある授業あるいは礼儀・規律指導などが魅力にな

りました。以前私は、国際空港を有する我が成田市には、航空機災害や海外からの感染症への対応など特殊事情もあることから早急な総合病院建設あるいは高度医療体制の必要性について質問させていただきましたが、千葉県の保健医療計画の制限などから新たな病院建設は困難であるとのご答弁をいただいています。

隣の富里市では、旧タイエー跡地への再度病院建設の署名運動の動きも耳にします。そこで、今回は既存の成田赤十字病院の救命率を上げるため、いわゆるドクターヘリの配備とそれに対応した救急体制の整備についておたずねします。

は、相当の維持運営費を要するとともに、基地となる病院では救急専任医師等の確保やベッドの確保などの負担増が伴うとされています。その運営費については、必要経費の3分の2を国が、3分の1を県が負担しており、平成16年度の国及び千葉県の補助予算は1億6994万円となっております。

要望 1 坂田ヶ池、観光館、三里塚公園について 坂田ヶ池については、ただ今のご答弁からは、来園者が多く、地元からも強い要望が出ていないという現状に満足していると言うような感じを、受けますが、パンフレットに照会してあるから、地元農家の人たちが、独自に野菜販売を行っているからと言うのでは、余りにも消極的ではありませんか。房総のむらとの協力で新聞、テレビで、照会されるようなイベントを開催するとか、朝市の開催や、野菜販売の場所を地元の人に、貸すと言うのは、出来ませんか。また、バスについては、駅近くから出ますが、帰りは門前付近で降りるようになれば、自然と新勝寺に、お詣りしたり、参道を歩いたりするように誘導できるとおもいますが、参道活性化のためにもすべきだと思います。次に、観光館については、今までも色々やっているようですが、効果については、今ひとつかなと、感じています。表参道整備事業費として約15億円を投入して、電線地中化、セツトバック事業で、景観も整備されて、素晴らしい町並みになったので、私は、成田山参拝観光バスを、JR成田駅で降り、参拝者に、参道を歩いて頂

我が成田市でも市内校のすべてに私立に負けない特色を持たせ、児童・生徒また保護者が学校また先生を選べるという制度を取り入れられないものでしょうか。もちろん定員の問題もありますので、バランスよく決定するには工夫が必要だとは思いますが、検討の価値はあると思いますが、いかがでしょうか。子供たちは、それぞれの家族の宝であると同時に、成田市そして国の宝でもあります。これから日本を担っていく子供たちに最高の教育を施していくことが、我々の義務であります。このようなり方は無理でしょうか、おたずねします。

隣の高里市では、旧タイエー跡地への再度病院建設の署名運動の動きも耳にします。そこで、今回は既存の成田赤十字病院の救命率を上げるため、いわゆるドクターヘリの配備とそれに対応した救急体制の整備についておたずねします。

先の新潟中越地震などの大災害時に救急救助活動として自衛隊などのヘリコプターが活躍していることはテレビニュース等でもよく見ると思いますが、大災害時のみではなく、平時の救急にももっとヘリコプターを使用する救急体制の整備を考えるべきだと思えます。印旛村にある日本医科大学付属病院では、全国でまだ7県8機しか配備されていないドクターヘリが配備されています。

北総地区の基幹病院であると自負する成田赤十字病院にも同じようなドクターヘリを配備しませんか。

再質問 2. ドクターヘリの配備について 職員派遣についてはよくわか

再質問 2. ドクターヘリの配備について 職員派遣についてはよくわか

再質問 2. ドクターヘリの配備について 職員派遣についてはよくわか

再質問 2. ドクターヘリの配備について 職員派遣についてはよくわか

再質問 2. ドクターヘリの配備について 職員派遣についてはよくわか

再質問 2. ドクターヘリの配備について 職員派遣についてはよくわか

いたらと提案したいです。そうすれば、観光館や参道のお店にも、活気が出ます、参道を歩けば、色々とアイデアが浮かびます。ぜひ歩いてみませんか。

三里塚記念公園については、テニスコートの移転が伴った場合、本城地区に有る、遠山スポーツ広場に隣接した、市有地に選定して頂ければと言つ、要望がありますので是非とも、移転を考慮し、大型バスの駐車場を整備し学生の遠足にも活用して頂ければと思います。特に、皇室の方々を始め、終戦時は天皇皇后様まで宿泊した、貴賓館や、また、マロニエの並木道もあり、成田市にとつても、貴重な財産であると思います。せつかくトイレを新しくしたなら、もう少し投資して、人を呼び寄せたらどうでしょうか。以上を要望致します。

易経の教えに

「天行は健なり、君子は以て(もつて)、自ら勉めて息まず(やまず)」

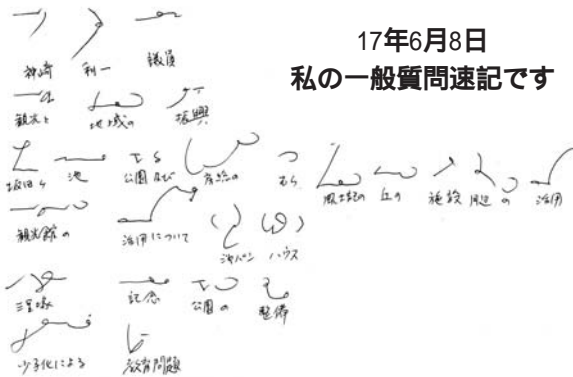
という一節で、太陽や月(天の運行)が、一時もとまることなく規則正しく進むように、我々も困難なときも挫けず平穏なときも倦まず、自ら叱咤激励しながら、高い志に向けて弛ま

ぬ努力を続けなければならぬと言つ意味の言葉です。

私の質問に御協力くださった議場に在る執行部の皆様、そして隣の部屋で私の発言を一言一句聞いてくださった職員の方々、どうか市民そして未来を背負った子供達の目線に立ち、市政に精励されますよう、お願い致します。

以上を以て私の一般質問を終わらせて頂きます。

17年6月8日
私の一般質問速記です



総務常任委員会

日時/平成17年6月17日(金)
場所/第1委員会室(午後2時)
総務常任委員会の付託議案は第4号議案の内容は
成田市公の施設に係る指定管

理者の指定の手続き等に関する条例を制定するについて
第6号議案の内容は
成田市火災予防条例の一部を改正するについて

第7号議案の内容は
専決処分承認を求めるについて(成田市税賦課徴収条例の一部を改正するについて)

第8号議案の内容は
専決処分承認を求めるについて(成田市都市計画税条例の一部を改正するについて)

第12号議案の内容は
字の区域及び名称を変更するについて(東三里塚区)

第15号議案の内容は
専決処分の承認を求めるについて(平成16年度千葉県成田市一般会計補正予算(第6号))

第18号議案の内容は
成田市収入役の事務の兼掌に関する条例を制定するについて

第19号議案の内容は
特別職の職員及び教育長の給与の特例に関する条例を制定するについて

今議会(6/8)からの継続審査中の議案第18号・議案第19号の内容は

第18号議案の内容は
成田市収入役の事務の兼掌に関する条例を制定するについて

第19号議案の内容は
特別職の職員及び教育長の給与の特例に関する条例を制定するについて

審査結果
全議案すべて可決されました。

経済環境常任委員会

日時/平成17年9月13日(木)
場所/第1委員会室(午後2時より)

審議事項

(1) 議案第5号「成田市農業近代化資金利子補給条例の一部を改正するについて」

(2) 議案第6号「成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例の一部を改正するについて」

(3) 議案第12号「成田市駐車場の設置及び管理に関する条例の一部を改正するについて」

(4) 議案第16号「成田クリーンセンター多目的広場の設置及び管理に関する条例の一部を改正するについて」

(5) 議案第17号「成田市斎場の設置及び管理に関する条例の一部を改正するについて」

(6) 議案第18号「成田市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正するについて」

(7) 議案第19号「成田市愛玩動物葬祭施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正するについて」

報告事項

(1) 観光館改修工事について
(2) 一般廃棄物最終処分場について

議案第5号に関しては利子補給に関して議案で、下総町・大栄町の編入にともなう経過措置に必要な条例の一部が改正されるものです。

議案第6号に関しては、品質管理の徹底と卸売の相手方の制限・仲卸業者の業務の規制が緩和される内容の議案です。

議案第12号・第16号・第17号・第18号・第19号にかんしては指定管理者制度に対応するための条例の改正です。

視察

日程/平成17年11月15日、17日

香川県高松市 サンポート高松(サンポート財団)

四国の窓口高松の新名所! 交通ターミナル・コンベンション・情報発信機能・商業施設など都市機能が集結、四国の中枢拠点にふさわしいまちづくりを進めています。高松シンボルタワーがデイトスポット、広域行政を担う合同庁舎の整備も進行中です。



サンポート高松

徳島県上勝町

四国一の小さな町「アイディア行政とユニーク事業で全国から注目！」

人口約2200人、四国で一番小さな町、上勝町がアイディア行政とユニーク事業で注目を浴びています。2020年を目標にごみの排出ゼロに抑える『ゴミゼロ(ゼロ・ウエスト)宣言』をして話題を呼んでいます。地域おこしでとどまらず、地球環境保全を念頭に置いた過疎のまちの取組みに全国から視察が相次いでいます。

葉っぱ集めに今日も山へ 赤や黄色に染まった葉がまちを美しく彩る季節となりました。これらの葉っぱがお年寄りの生きがいとなり、地域を活性化させるのに一役買っているまちです。徳島県のほぼ中央に位置する上勝町、四方を山に囲まれたこのまちは、おばあちゃんたちが摘んだ葉っぱが料理に華を添える名脇役の『つまもの』として全国からひっぱりだこです。



『葉っぱあつめ』他事業の説明を町役場で受けました。

空港対策特別委員会

日時/平成17年6月10日(木) 場所/第1委員会室(午前10時) 報告事項

成田ナンバーについて

5月末までに全国で20地域が名乗りをあげていますが、この中から数箇所が8月中に決定します。(7月末に決定された) 空港問題の経緯について

小林市長は就任以来、地権者の方々のところへ40回以上も足を運び、同じ成田市民として理解を求めています。 成田空港の回顧と展望

民営化後の経緯

経営理念・経営ビジョン 2004年度の運用実績と決算 2005年度の経営計画など

その他

成田空港周辺市町村議会連絡協議会より黒野社長へ以下の決議書を手渡しました。 成田国際空港の早期完全化に関する決議。

成田国際空港と周辺市町村が一体となった空港周辺対策の実施に関する決議。 過激派暴力集団によるテロ行為の排除を求める決議。

日時/平成17年7月22日(木)

場所/第1委員会室(午後1時) 成田空港の暫定平行滑走路(2,180m)延伸問題!! 委員会の内容

成田市執行部をはじめ、国交省(石指課長)、成田空港共生部の出席

成田市長より

北側国土交通大臣より県庁で知事と共に、北延伸の報告を受けた内容について説明

国交省の石指雅啓成田国際空港課長から南側地権者と用地交渉に入る見通しがつかず、国と成田国際空港(株)は北延伸案を選択せざるを得ないことで認識を共有したいとの報告を受ける。

その後、委員との質疑応答

騒音コンターについて 予測騒音値を検討している最中

・20万回の運用に対して騒音は22万回で対応している

・コンターは大幅に変わることはないが、騒音対策は必要

・北伸が正式決定の場合の工期について

・6年程度だが、工夫してできるだけ短縮する(運用しながら国道51号のトンネル補強工事のため時間がかかる)

騒音区域の見直しや南側地権者との交渉継続・地元への説明責任を果たして欲しいとの要望が出された。

日時/平成17年9月8日(木) 場所/第1委員会室(午後2時) 報告事項

平行滑走路北側延伸について 騒音対策・騒音の線引き(コンタ)に関する質疑が多数ありました。

平成16年度成田国際空港周辺航空機騒音測定結果について 成田空港の回顧と展望

その他 一般廃棄物最終処分場(成田グリーンパーク)

空港株式会社より土地を借りて、最終処分場を運営しているが滑走路延長上にあるため移動対象との報告がありました。

視察

日程/平成17年10月25日、10月29日

クアラルンプール国際空港(マレーシア)

運営組織は「マレーシア、セパン空港株式会社で、同社は持ち株会社、マレーシアエアポート・ホフディングスの子会社です(MAHB)。MAHBのグループ会社は10数社に、空港の経営を中心に周辺農場の経営やホテル事業・エンジニアリングサービス・F1サーキットの経営など幅広く事業展開、日本の黒川紀章の設計です。

施設概要/使用開始1998年・敷地面積/1,000,000ha



クアラルンプール国際空港ロビー(屋根がやしの木と葉の形をしている)黒川紀章設計

滑走路/4,124mを1本と4,056mを1本、最終計画は5本・ターミナル旅客取扱能力/2,500万人(最終1億人)

チャンギ国際空港(シンガポール) シンガポール民間航空団で1981年12月29日使用開始、面積1300ha(成田は1084ha)滑走路は4000mが2本です。

2008年を目途にターミナル3を供用する予定です。完成後は第3ターミナルを合わせて年間6000万人の利用また第3滑走路とターミナル4の用地を確保しました。売り上げは航空40%・商業60%です。

最高の施設! 最高のサービ

ス! 東南アジアで一番素晴らしい空港です!!

平成17年12月15日、午後2時 報告事項



シンガポールのチャンギ国際空港

(1)騒防法、騒防法の基本的な考え方について

(2)地域の環境と生活に関する調査について

*委員会終了後、空港内ベトナムホテル等を視察

平成17年度第1回 成田市青少年問題協議会

議題

- (1) 青少年健全育成関係事業について
- ・平成17年度事業計画
- (2) 全国高等学校総合体育大会の開催について
- ・柔道・卓球・ソフトボール(8/1、8/12)
- (3) 生徒指導の現状と問題点について
- (4) 成田警察署管内の非行少年について
- ・成田警察署担当者より報告
- (5) その他



市長から委嘱状(神崎議員)
日時/平成17年7月28日
場所/成田市役所3階

成田市農政推進協議会

日時/平成17年10月14日13:30
協議報告事項

- 1. 水田農業構造改革対策事業の実施状況について
- 2. 農政関係3市町合併調整状況について
- 3. 『農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想』の見直しについて



場所/成田市役所議会棟3F

ネクスト成田 会派行政視察

視察の目的

平成17年3月27日の合併による新市へ向けて、二町の地域及び公共施設等の視察
視察/下総町の主な施設
視察/大栄町の主な施設

下総町

日時/平成17年9月20日(火)
13:30~16:30

大栄町

日時/平成17年10月31日(月)
13:30~16:30



コスモ苑



築1年目の大栄保育園
床暖房完備など最新式

平成17年度 ネクスト成田総会開催

日時/平成17年6月22日(水)
場所/会派控室

議事

平成16年度活動報告について
平成16年度会計監査報告について
平成17年度重点目標について
平成17年度活動計画について
平成17年度会計予算について
平成17年度新役員について
会則の制定について
その他

新役員決定!

役員も新メンバーに変わり、一段と結束し、ネクスト成田の更なるパワーアップを全員で確認しました。

新役員	
会長	長藤 利一
副会長	伊藤 神一
幹事	伊藤 神一
副幹事	伊藤 神一
監事	伊藤 神一
監事	伊藤 神一
監事	伊藤 神一
監事	伊藤 神一
監事	伊藤 神一

決算特別委員会に参画

9月議会で設置された16年度の決算に対して集中審議いたしました

平成16年度私の指摘事項
平成17年11月1日、2日

『いつまでもあると思うな親とお金』
市税及び使用料、手数料、財産収入等徴収に努力されているが収入未済不納欠損を最小限にされたし。

空港周辺の環境整備、緑化事業を推進し国際観光都市の玄関口として充実した施策に努力されたし。

委託料、補助金、助成金の支払があります。負担と効果の観点から実情にあつては検討も、中身を見るために決算審議に内容が充分わかるような資料提出を。
今後の行財政運営には国の状況等により厳しくなると予想されるので地方分権の主旨を踏まえ、緊急性を十分に調査

し自立した健全な成田市の経営を。

市営住宅に修理費等経費が多かかりはじめていますのでPFI方式を活用して入居者も考えた介護施設と併用の住宅も考えてはいかがなものか。
参道の店の女性社長のお話に「いつまでもあると思うな親とお金」という素晴らしい言葉を聞いたことがあります。空港からの税収のことだと思えます。

毎年毎年、空港関係からの百億前後の税収があるからと無駄に使ってはいけないのです。最近の話で全日空の貨物も羽田にという動きも見られます。一日も早い完全空港と、成田山の観光を一市二町の合併で成田市の自治体の機能を強化して欲しい。

談合情報対策を!!

豊住多目的広場、公津の杜小、三里塚複合施設、美郷台小などの建設工事等で、談合情報が頻りに流されました。

公津の杜小建設では、談合情報に、入札をいったん延期した結果、約10%(金額で8000万円)落札価格が下がった例もあります。9月議会で提案された、久住中落札率は99.2%(4億3470万円)、江川雨水2号支線築造工事の落札率は、

99.5%(2億1630万円)と異常な高さで落札されたのは、やはり不自然さが残ります。ここで、もし10%落札率が下がったとすれば、約6500万円の税金が節約されたことにもなります。

成田市は、今後の新清掃工場建設を含め公共工事が多くあります。それだけに、早期の対策が求められています。

市より入札制度の改善策についてです。

- 17年9月15日作成
- 1 入札制度の改善策について
- 1 制限付き一般競争入札の拡大(17年度は12件実施。今後も件数を拡大する)
- 2 指名競争入札を実施する案件については、業者名を公表せずに設計図書の間覧は、時間を区切るなどの方策とし、業者同士が会わないようにする。
- 3 電子入札を18年10月を目途に試行導入する。このための予算措置は補正で対応したい。
- 4 予定価格の事前公表を行っているが、今後は最低制限価格も併せて公表する。

環境講演会

講師 オスマン・サンコンさん
 (ギニア大使館顧問・日本ギニア友好協会広報員)
 テーマ 自然と一緒に生きていきますか！
 ～サンコンの大地の教え～
 日時 平成17年7月24日(日)
 会場 成田市役所



愛知万博視察

『自然の叢智』をテーマとした新しい文明文化の創造を目指して開催されている愛知万博を視察しました。(ネクスト成田)
 4月12日当日は、『雨ならば早く繰り上げて入場させれば!』との声が多く出ていました。会場内には雨具も売り切れで最悪な状況でした。人気のトヨタグループ館(ロボット)・グローバルハウス(冷凍マンモス)は待ち時間が、3時間から4時間で帰りの時間の都合上、見学できなかったのは残念でした。6月27日、取香三番叟保存会でも視察し細かく見てきました。パンフレットを見て会場の広さに驚き、また、IT技術の進歩には目を見張るものがあり、大阪・つくば、そして愛知万博と人間の英知と力のすごさを知らされました。

市職員普通救命講習

日時/平成17年7月25日(月)
 場所/市役所6F 大会議室
 成田市では、全職員に3年間でAED(自動体外式除細動器)の操作方法を全職員がマスターする「救命救命講習」を始めました。心臓マッサージや人工呼吸などの心肺蘇生法の基本に加え、昨年7月から一般の人でも使用が認められたAEDの操作方法と実技で、講習時間は3時間です。



神崎議員が参加(真剣に取り組んでいる) AEDとは? (Automated External Defibrillator)の頭文字を並べたもので、『自動体外式除細動器』のことです。

第2回

男と女のライフカレッジ

日時:平成17年2月2日(水)
 講師:日立&ルネサス高崎ソフトボール部
 総監督 宇津木妙子さん
 場所:市役所6階大会議室



成田市のソフトボール部員のみなさんと
 演題:夢と人生

第14回成田市文化祭

ソフトボール大会

平成17年10月23日
 1勝1敗 決勝進めず
 キヤッチャーで出場 4打数2安打3打点
 チーム名 もも
 神家の一族
 なじみの居酒屋
 屋の客と



豊住多目的広場

平成17年度秋季研修会

視察地 茨城県つくば市 筑波宇宙センター
 平成17年11月18・19日
 主催 成田市危険物安全協会
 【危険物 かさねる 無事故の金メダル】



住宅用防災(火災)警報器!

成田市火災予防条例が改正されました。
 消防法の改正により、新築する住宅は平成18年6月1日から住宅用防災警報器等の設置が義務付けとなります。また、現存する住宅や工事中の住宅は平成20年5月31日までは設置が猶予されます。詳しくは消防本部予防課又は最寄りの消防署まで。亡くなった原因の7割は「火災に気づくのが遅れた」ためです。
 住宅用防災警報器はあなたや

家族の命を守るために大変有効です。

成田市三里塚

コミュニティセンター開所式

日時/平成17年7月1日(金)
 成田市三里塚コミュニティセンターは、地域コミュニティの形成と促進を図ることを目的に、小さなお子さんから高齢者まで誰もが気軽に利用できる施設づくりを基本方針として、一つの建物に複数の機能を配置した施設です。



開所式(多目的ホール)
 利用時間/9:00~21:00
 休館日/月曜日・祭日・年末年始

印旛管内市議会

議員合同研修会

日時/平成17年10月20日(木)
 場所/ウイシュトンホテル・ユーカーリ
 『第3次小泉政権の課題』

コミュニティバス



遠山ルート 大室・小泉ルート
 いよいよ第一便出発
 市役所出発式
 (平成17年4月1日)
 私も利用しております。

新たに平成17年9月1日から水掛ルート運行

JA成田市 創立40周年記念式典



日時/平成17年5月21日
 新人議員で招待される

衆議院選挙

林幹雄候補 成田市でも圧勝
 26,485票(ご支援ありがとうございました)



平成17年12月1日

新型特急

12月10日のダイヤ変編成で成田線に導入
 (経済環境常任副委員長で試乗)



“正観”(物事を正しく観る)
 故林大幹先生より昭和59年にいただき事務所に掛けています。先生の教えに恥じないように頑張ります。(合掌)

無料法律相談開設

後援会事務所(予約を受け付けています。)お気軽にご相談下さい。
 弁護士 古屋紘昭先生